

2026年6月 発行

# AIは人材業界を どう理解しているのか？

—— なぜ競合ばかりがAIに推薦されるのか ——

人材業界AI引用調査レポート 2026

7大AIモデル・200プロンプト分析から見えたAI引用マップ

200

プロンプト分析

7

AIモデル対象

1,400+

総回答分析数

10

調査カテゴリ

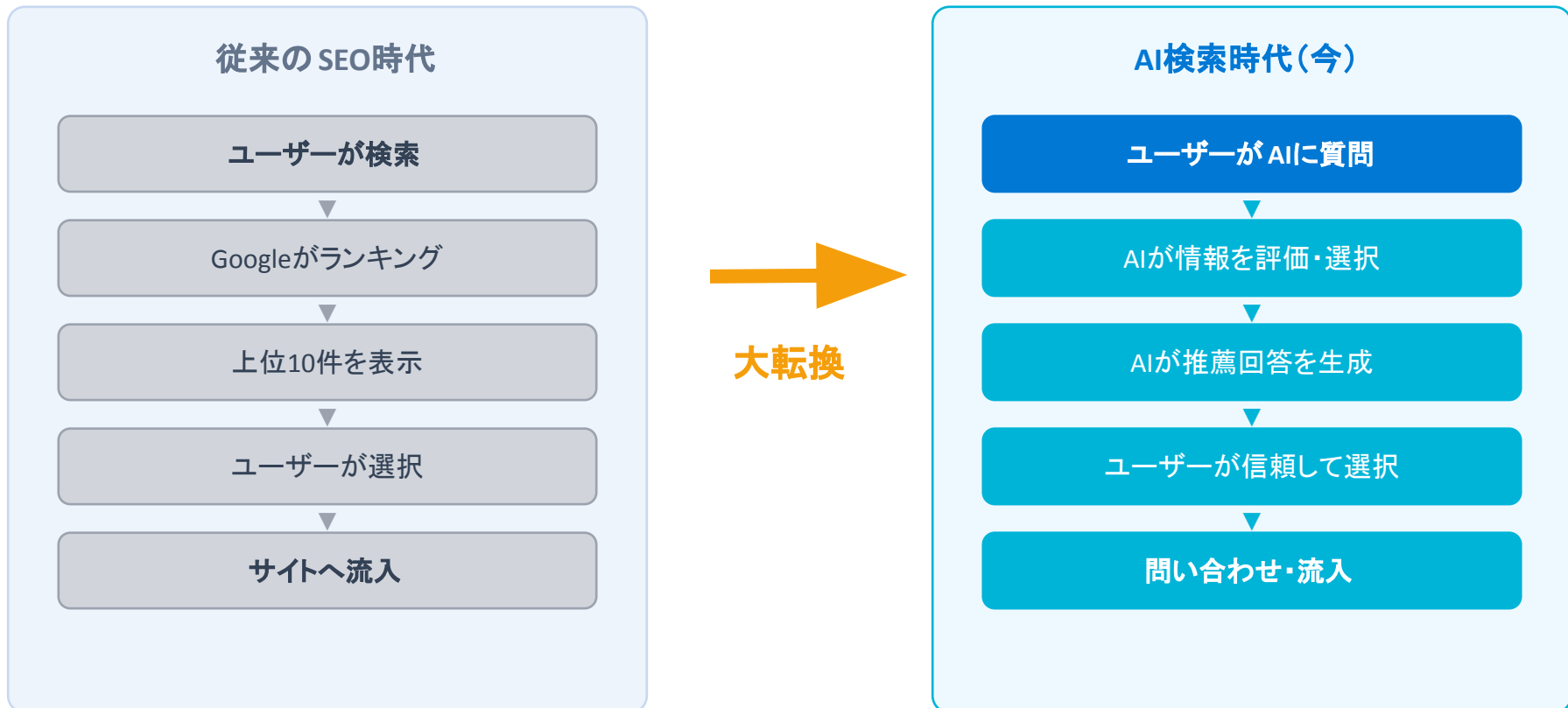


# AIは人材業界をどう分類しているか

本調査で観測：カテゴリごとに引用される権威サイトが異なる —これが今回の核心的発見



本調査で観測された最も興味深い傾向：カテゴリによって引用される権威サイトが異なることが確認された。



AI検索利用が拡大する中、AI上で引用されない企業は顧客接点が減少する可能性がある。

調査実施

**blocksky株式会社**

SEOAI

分析期間

**2026年6月**

月次継続予定

総プロンプト数

**200**

100プロンプト×2セット

総回答分析数

**約1,400**

7AIモデル×200

## 対象AIモデル

ChatGPT

Gemini

Claude

DeepSeek

Grok

Google AI Overview

Perplexity

## 調査カテゴリ(10分野)

① 転職エージェント

② IT転職

③ 看護師転職

④ 薬剤師転職

⑤ 派遣

⑥ アルバイト

⑦ 企業ロコミ

⑧ RPO

⑨ ATS

⑩ 採用管理システム

## STEP 1

### プロンプト設計

各カテゴリにつき代表的な検索意図を反映した100プロンプトを専門家チームが設計。実際のユーザー検索行動をカバー。

## STEP 2

### AI多重実行

200プロンプトを7モデルで実行し、約1,400回答を分析。各AIの応答バイアスを排除するため同一プロンプトを時間差で複数回送信。

## STEP 3

### 引用ソース抽出

AI回答内の引用URL・ドメイン・サービス名を自動抽出。同一サービスの名寄せ処理を実施してランキングを算出。

## STEP 4

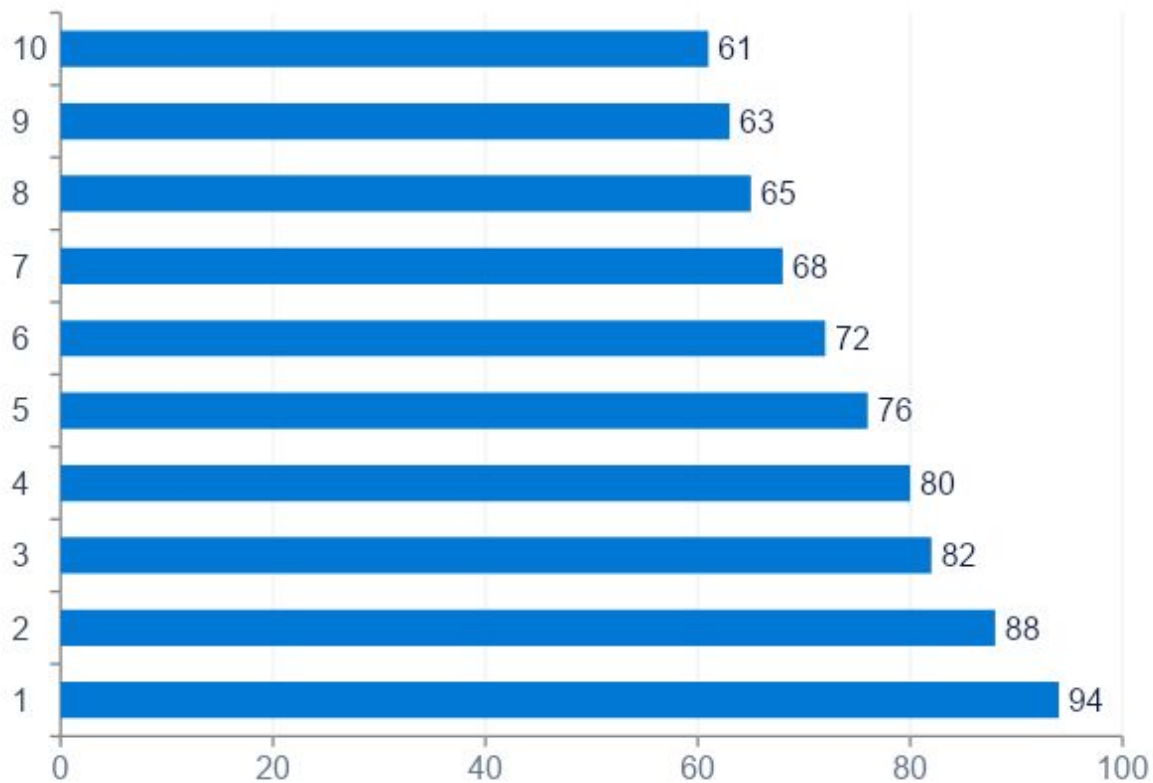
### スコアリング

引用頻度・引用位置・AIモデルの重みづけを組み合わせた独自スコアリングモデルでランキングを算出。

## STEP 5

### インサイト抽出

上位引用サイトの特性分析(コンテンツ構造・情報密度・更新頻度・第三者性)から「引用されやすい情報の特性」に関する仮説を整理。



## 注目インサイト

● .....が全カテゴリ横断で最多引用

● 比較サイト(.....)が企業公式を上回る引用数

● 総合ブランドより専門特化サービスの引用が目立つ傾向

● 公式よりも第三者評価サイトが引用される傾向が観測

● 大手より「情報の質と専門性」が引用頻度を左右する

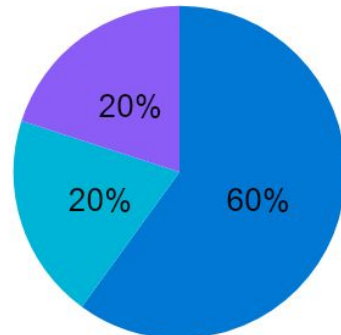
## 上位引用ドメイン TOP5

順位	ドメイン	特徴	スコア
1	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	外資系専門	91
2	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	外資系専門	86
3	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	ハイクラス専門	82
4	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	外資系専門	74
5	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	外資系総合	70

### 【観測された傾向】

「転職エージェント全般」を問うプロンプトでは、外資系・ハイクラス専門エージェントが多く引用される傾向が観測された。総合型の大手サービスより、専門特化型サービスへの言及が目立った。

## 上位引用：エージェント種別



■ 外資系専門 ■ ハイクラス専門 ■ 外資系総合

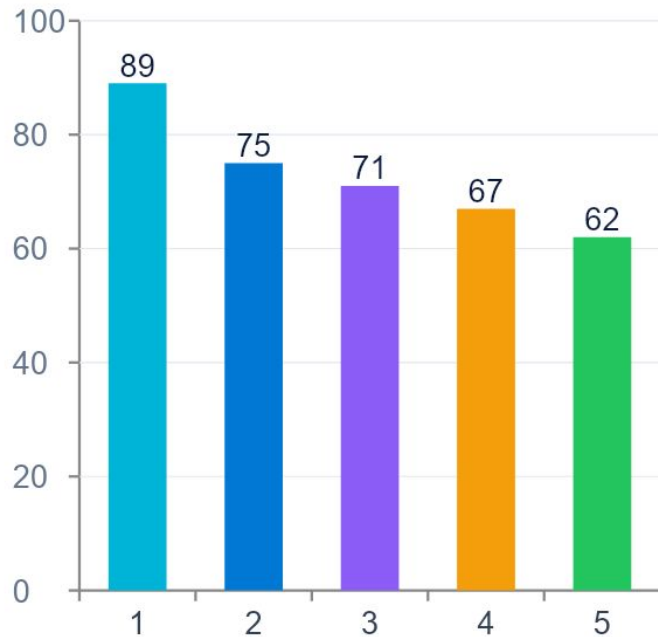
「専門特化」が鍵:対象絞り込みと専門性が引用に影響している可能性

## 上位引用ドメイン TOP5

順位	ドメイン	特徴	スコア
1	XXXXXXXXXX	技術コミュニティ	89
2	XXXXXXXXXX	総合人材	75
3	XXXXXXXXXX	スタートアップ向け	71
4	XXXXXXXXXXXXXXXXXX	フリーランス専門	67
5	XXXXXXXXXX	スタートアップ特化	62

### 技術コミュニティ ×採用メディアの組み合わせに注目

■■■■■■■■のような技術者コミュニティが求人情報を持つサービスが多く引用される傾向が観測された。エンジニア採用では技術コンテンツとの親和性が引用に影響する可能性が示唆される。



## 看護師転職

1 XXXXXXXXXXXXX  
看護師特化

Score: 94

2 XXXXXXXXXXXXX  
専門コンテンツ充実

Score: 83

3 XXXXXXXXXXXXX  
■■■■■■■■■

Score: 76

## 薬剤師転職

1 XXXXXXXXXXXXX  
薬剤師向け

Score: 88

2 XXXXXXXXXXXXX  
■■■■■■■■■

Score: 81

3 XXXXXXXXXXXXX  
■■■■■特化

Score: 72

100%

引用上位は全て  
専門メディア

0社

総合人材大手の  
TOP3入り

94点

■■■■  
本調査内最高スコア

3倍+

専門サイトの引用数  
vs 総合サイト

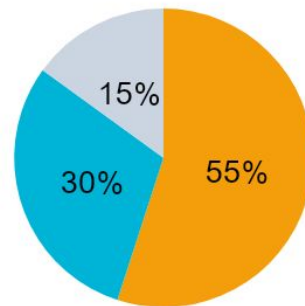
## 上位引用ドメイン TOP5

順位	ドメイン	タイプ	スコア
1	XXXXXXXXXXXXXX	比較記事	85
2	XXXXXXXXXXXXXX	比較メディア	80
3	XXXXXXXXXXXXXX	アルバイト総合	75
4	XXXXXXXXXXXXXX	アルバイト総合	71
5	XXXXXXXXXXXXXX	シェアリングワーク	66

### 比較記事の作り方で差がつく

本調査の派遣・バイトカテゴリでは、サービス公式より「比較・まとめ」記事の引用が多い傾向が観測された。「派遣会社ランキング」「バイトおすすめ比較」といった比較コンテンツが引用されやすい可能性が示唆される。

## 引用ソース種別 ( 派遣・バイト )



- 比較・まとめ記事
- 専門メディア
- 公式サービスサイト

比較記事55%がAI引用の主力。公式サイトはわずか15%に留まる。コンテンツマーケティングの見直しが重要

## 上位引用サービス TOP4

1

XXXXXXXXXXXXX

実名口コミ・高信頼性

Score: 88

2

XXXXXXXXXXXXX

エンゲージメント指標

Score: 82

3

XXXXXXXXXXXXX

第二新卒・既卒特化

Score: 76

4

XXXXXXXXXXXXX

キャリア評価メディア

Score: 70

本調査では「企業発信の情報」より「第三者・ユーザー評価情報」が多く引用される傾向が確認された

## 引用される要因として考えられること

1

### 中立性

企業公式より第三者コンテンツが多く引用される傾向が観測。利害関係のない評価が引用されやすい可能性。

2

### 情報量

多数の口コミが蓄積されたサービスが上位に多い。情報量の多さが影響する可能性が考えられる。

3

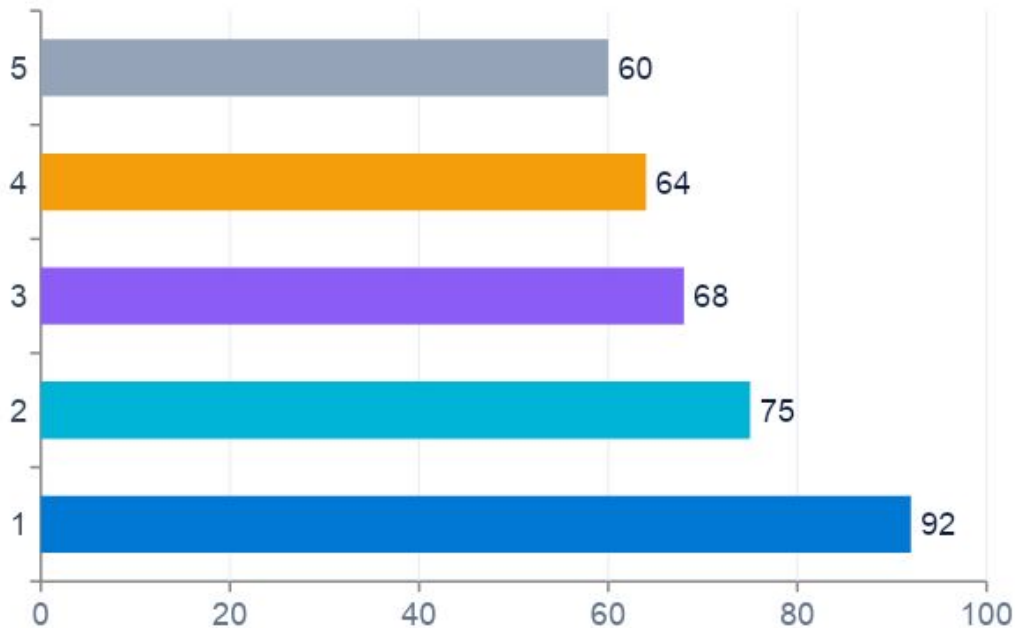
### 更新頻度

ユーザー評価が継続的に増えているサービスが多く観測された。鮮度が引用に影響する可能性がある。

4

### 構造化データ

評価スコア・カテゴリ別評価を持つサービスが上位に目立つ。情報の構造化が一因の可能性はある。



## 本調査内での引用格差

本調査対象カテゴリ内では、一部サービスの引用スコアが相対的に高く観測された。RPO検討時に特定サービスが引用される傾向が見られ、カテゴリ内で引用頻度に差が生じている可能性がある。

## 引用数が多い要因として考えられること

- ✓ 豊富な事例・実績コンテンツの存在
- ✓ RPO解説コンテンツの充実
- ✓ 採用担当者向け情報の網羅性
- ✓ FAQ・Q&Aコンテンツの量

RPO事業者への示唆:コンテンツの量・質・更新頻度が引用に影響する可能性がある。  
本調査での引用格差を踏まえ、見直しの余地がある。

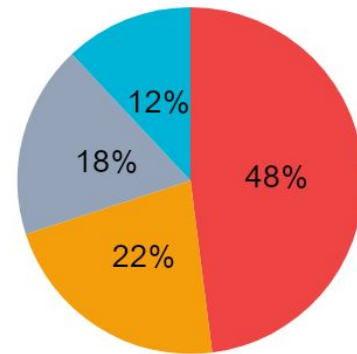
## 上位引用ドメイン TOP5

順位	ドメイン	タイプ	スコア
1	XXXXXXXXXXXXXX	業界団体・比較	87
2	XXXXXXXXXXXXXX	IT製品比較	83
3	XXXXXXXXXXXXXX	SaaS比較	80
4	XXXXXXXXXXXXXX	採用プラットフォーム	71
5	XXXXXXXXXXXXXX	採用支援	63

### ATSベンダーへの留意点

本調査では、■■■■・■■■■・■■■■等のATSベンダー公式サイトよりも比較サイト(■■■■■■)が多く引用される傾向が確認された。自社コンテンツの発信強化が一つの対策として考えられる。

## ATS引用ソース内訳



- 比較・評価サイト
- 業界団体
- ATSベンダー公式
- 採用プラットフォーム

# AI引用の5大法則

200プロンプト・7AIモデルの調査観測から導き出した傾向パターン

## 法則①

### 比較記事の引用が多い傾向

■■■■・■■■■・■■■■等の比較サイトが多く引用された。中立的な比較情報を持つサイトが引用されやすい可能性が示唆される。

## 法則②

### 専門サイトの引用が多い傾向

総合人材サービスより ■■■■・■■■■・■■■■のような専門特化サイトが上位に多く観測された。テーマ特化度が引用に影響する可能性がある。

## 法則③

### 口コミ・第三者評価の引用が目立つ

企業発信より第三者のコンテンツが多く引用された。■■■・■■■■が高スコアで観測されている。

## 法則④

### 官公庁情報は引用信頼度が高い傾向

厚生労働省・ハローワーク等の政府機関情報が引用される場面が多く観測された。業界情報の根拠として活用される傾向がある。

例：厚労省、ハローワーク

## 法則⑤

### 情報の適合性が引用に影響する可能性

大手企業サービスでも検索意図に合わない情報は引用されないケースが観測された。規模より内容の適合性が引用を左右すると考えられる。

例：規模より内容の適合性

## 大手人材会社 リスク:要注目

### ⚠ 課題

- ・総合ブランドより専門サービスの引用が目立つ傾向
- ・比較サイトに顧客接点を依存している可能性
- ・引用格差が広がる前の対策が望ましい

### ✓ アクション

- 専門領域コンテンツの強化
- AI引用最適化戦略の立案
- 比較サイトへの露出強化

## 求人媒体 リスク:要注目

### ⚠ 課題

- ・SEO投資のROIが変化している可能性
- ・AI経由の流入状況の把握が必要
- ・特化型メディアの引用傾向に注意

### ✓ アクション

- コンテンツのAI引用最適化
- 専門メディアとの差別化検討
- AI引用モニタリング体制の構築

## RPO・ATSベンダー リスク:優先対応

### ⚠ 課題

- ・比較サイトの引用数が上位に多い傾向
- ・自社コンテンツの引用状況要確認
- ・競合の動向モニタリングが必要

### ✓ アクション

- 自社コンテンツの見直し・強化
- 事例・Q&A・比較記事の充実
- SEOAI等の専門支援活用の検討

## 広告代理店 リスク:機会

### ⚠ 課題

- ・クライアントのAI引用対策ニーズが拡大
- ・AI引用対策の提案機会が増加
- ・新サービス開発の余地がある

### ✓ アクション

- AI引用対策の新メニュー開発
- SEOAIを活用した提案強化
- クライアントへの早期提案

※本調査はAI引用上位サイトの観測に基づきます。引用されないサイトの分析は未実施のため、以下の逆が引用されない理由とは限りません。

01

## カテゴリ特化コンテンツ

特定テーマに絞り込んだ専門的な記事・情報群が上位引用サイトに多く観測された。

02

## 第三者・中立的視点

比較・評価・ランキングなど、利害関係のない情報発信を行うサイトが目立った。

03

## 構造化された情報設計

FAQ・データテーブル・評価スコアなど、整理された情報構造を持つサイトが多い。

04

## 継続的なコンテンツ更新

最新情報を反映しており、継続的に更新されているサイトが上位に多く観測された。

05

## ユーザー評価・口コミの充実

実際の利用者の声や評価データが蓄積されているサービスが多く引用されている。

06

## 外部からの言及・引用実績

他メディアや外部サイトから参照されているサイトが上位に多く観測された。

比較項目	従来SEO	AI引用最適化
目的	Google検索順位の向上	AIによる推薦・引用の獲得
評価者	Googleアルゴリズム	複数AIモデルの推論エンジン
評価基準	被リンク・技術的SEO・E-E-A-T	情報の質・専門性・中立性・構造化
コンテンツ設計	キーワード最適化・検索意図対応	AIが解釈しやすい構造・FAQ・データ
効果測定	Google順位・セッション数	AI引用回数・引用順位・推薦文
競合対策	競合サイトの分析・差別化	AI上での競合引用状況のモニタリング
成果の性質	クリック→流入	AI推薦→信頼形成→問い合わせ

SEO施策のみでは不十分。AI引用を獲得する専門的戦略が新たに必要とされます。

1

STEP 1

## AI引用現状診断

7AIモデルにおける自社・競合の AI引用状況を可視化。引用されている競合との差分分析を実施。

2

STEP 2

## AI引用戦略設計

業種・カテゴリ・競合状況に応じた AI引用獲得戦略を策定。優先コンテンツテーマとKPIを設定。

3

STEP 3

## AI最適化コンテンツ制作

AIに引用されやすい構造・情報密度・専門性を持つコンテンツを大量制作。FAQ・比較・事例記事中心。

4

STEP 4

## AI引用モニタリング

施策実施後の AI引用獲得状況を継続的に計測・レポート。PDCAサイクルで改善を繰り返す。

5

STEP 5

## 継続的改善・競合対策

AIモデルのアップデートや競合動向に対応した継続的な引用最適化。月次レポートで進捗共有。

## 2025年～

観測段階

- AI検索利用が急速に普及
- ChatGPTなどAIがGoogle検索の代替に
- 一部の人材会社がAI引用対策を開始

## 2026年

分岐点（現在）

- AI引用が採用マーカーの重要指標に
- 引用格差が採用コスト差に影響か
- AI対策企業と未対策企業の二極化の兆し

## SEOAI 独自見解・参考値

（当社仮説）

- AI引用が採用KPIの一つになる可能性
- 引用最適化がコンテンツ戦略の主軸へ
- 競合優位が顕在化する可能性

競合他社が先手を打つ前に、今すぐ AI引用戦略を始める必要があると思われます。

本調査の信頼性を担保するため、実施事項と未実施事項を明示します

## 本調査で実施したこと

- 200プロンプト分析**  
10カテゴリ合計 100プロンプト × 2セット、計 200回 を実施
- 7AIモデル同時調査**  
ChatGPT・Gemini・Claude・DeepSeek・Grok・Google AI Overview・Perplexityに対して実施
- AI引用元の収集**  
各AIが回答内で言及・引用したドメイン・サービス名を記録・集計
- 引用頻度スコアリング**  
引用頻度・位置・AIモデル重みに基づく独自スコアを算出

## 本調査で実施していないこと

- × SEO順位との比較分析**  
AI引用上位サイトの Google検索順位は調査対象外。SEOとの相関は本調査からは判断できない
- × 非引用サイトとの比較**  
引用されなかったサイトの特性分析は未実施。引用されない理由の特定には別途調査が必要
- × トラフィック・流入数比較**  
AI引用がサイトへの実際の流入数に与える影響は本調査の範囲外
- × 全ドメイン網羅分析**  
対象は観測された AI回答内の引用のみ。引用される全ドメインを網羅したものではない

# 御社はAIの選択肢に入っていますか？

カテゴリごとにAIが参照する権威サイトがあります。そこに入っているかどうかが問われる状況に。

カテゴリ	AIが参照する権威サイト(観測上位)	サイト特性	御社の状況
看護師転職	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	専門メディア	?
薬剤師転職	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	専門メディア	?
IT転職	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	技術コミュニティ	?
転職エージェント	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	外資系専門特化	?
RPO	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	事例コンテンツ	?
ATS・採用管理	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	比較サイト	?
企業口コミ	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	第三者評価	?
派遣・アルバイト	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	比較記事系	?

# 御社の場合は、どうでしょうか？

御社・競合他社がAIにどう引用されているか、今すぐ確認できます

対象AIモデル(4モデル)

ChatGPT

Gemini

Claude

Perplexity

診断内容(サンプルイメージです)

カテゴリ	御社	競合A	競合B	競合C
転職エージェント	未引用	引用あり	引用あり	未引用
看護師転職	引用あり	引用あり	未引用	未引用
ATS	未引用	未引用	引用あり	引用あり
RPO	未引用	引用あり	未引用	未引用

※サンプル。実際の診断では御社の実名と競合他社を指定できます。

**無料AI引用診断 実施中(通常10万円相当)**

競合3社比較 | AI引用状況の可視化 | 改善優先順位の提示

# まとめ

人材業界AI引用調査レポート 2026 - 5つの核心メッセージ

- 1 AI引用はSEOとは異なる評価軸で動いている可能性がある。 GoogleとAIへの対策は分けて設計することが望ましい。
- 2 本調査の核心:カテゴリごとに引用される権威サイトが異なることが観測された (10カテゴリ・7AIモデル調査より)。
- 3 比較サイト・専門メディア・口コミ - この3種の引用が多い傾向が本調査で確認された。
- 4 AI検索利用が拡大する中、 AI上で引用されない企業は顧客接点が減少する可能性がある。
- 5 引用格差は今後拡大する可能性がある。早期の状況把握と対策着手が競争上の参考材料になる。

まず無料AI引用診断から - blockskyにご相談ください  
info@blocksky.xyz

## 本レポートに関する注意事項

本レポートは、blocksky株式会社が提供する SEOAIにより、特定の調査条件、プロンプト、AIモデルおよび実行時点において観測された AI回答・引用傾向を集計・分析したものです。

本レポートに掲載するスコア、ランキング、傾向分析、各種コメントは、当社独自の集計・算出方法に基づく参考情報であり、特定の企業、サービス、Webサイト、メディア等の品質、信頼性、優劣、業績、将来成果を断定または保証するものではありません。

AIモデルの回答内容、引用元、表示傾向は、実行日時、プロンプト内容、利用環境、AIモデルの仕様変更、検索インデックス、外部データの更新状況等により変動する可能性があります。そのため、本レポートの結果が将来にわたり再現されることを保証するものではありません。

本レポートは、人材業界における AI引用傾向を把握することを目的とした調査資料であり、業界内のすべての企業・サービス・Webサイトを網羅的に評価したものではありません。また、引用されなかった企業・サービス・Webサイトについて、品質、信頼性、適格性等に関する否定的評価を行うものではありません。

本レポートは、SEO、広告、マーケティング、経営判断、投資判断、法的判断その他の意思決定に関する助言または保証を目的とするものではありません。本レポートの利用または本レポートに基づく判断・行動により生じたいかなる損害についても、当社は責任を負いかねます。

本レポートの内容は、予告なく変更、修正、更新、削除される場合があります。本レポートの無断転載、複製、改変、再配布、商用利用を禁じます。引用・転載を希望される場合は、出所を明記のうえ、事前に当社までお問い合わせください。

## 商標・ロゴ等に関する表記

本資料に記載または表示される会社名、サービス名、製品名、ロゴ、商標等は、各社または各権利者に帰属します。

本資料におけるこれらの名称・表示の使用は、調査・分析上の参照を目的としたものであり、各権利者による当社、SEOAI、または本資料への後援、承認、提携、推奨を意味するものではありません。

また、本資料に掲載される分析結果、スコア、分類、傾向等は、当社独自の調査条件および算出方法に基づく参考情報であり、特定の企業、サービス、Webサイト、メディア等の品質、信頼性、優劣、成果を断定または保証するものではありません。